

平成26年度 ヤマブドウの生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			成熟期	糖度 (%)	酸度 (%)	果汁色 530nm
				始期	満開期	終期				
♀雌株	2014	4/24	4/30	6/1	6/2	6/5	9/26	18.7	2.07	-
	前年	4/18	5/4	6/1	6/3	6/6	9/30	18.7	1.79	-
	平年差	+2	+1	+2	±0	-1	-8	(102)	(116)	
	10年平均	4/22	4/29	5/30	6/2	6/6	10/4	18.3	1.72	0.20
♂雄株	2014	4/22	4/30	5/31	6/1	6/6	-	-	-	-
	前年	4/17	5/4	5/31	6/2	6/7	-	-	-	-
	平年差	+1	±0	+1	±0	-1	-	-	-	-
	10年平均	4/21	4/30	5/30	6/1	6/7	-	-	-	-

調査場所: 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹: 20年生 3樹

平年差: 過去10年の平均値との差

10年平均: 過去10年の平均値

◎生育概況

- ・発芽期は、平年に比べて数日、前年に比べて5~6日遅れとなりました。
- ・開花は、平年並みとなりました。
- ・9月の好天により、糖度が高く成熟期が早まり、病害の発生も少なくなりました。

注) 調査基準

- 発芽期 : 短梢剪定では、全座の50%が発芽した時期
- 展葉期 : 全体の10~20%の芽で第1葉が見え始めたとき
- 開花始期: 20~30%開花した花穂が80%以上になった日
- 満開期 : 80%開花した花穂が80%以上になった日
- 開花終期: 70~80%の花冠、雄ずいの脱落した花穂が80%以上になった日
- 成熟期 : 十分成熟した日
- 糖度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 酸度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 硬度 : 果粒40gを40%エタノールで3日間抽出濾過し5倍希釈したものの吸光度(530nm)